### 人口動態総覧, 前年比較

		実 数 (人、胎、組)		率		平均発生間隔		
	平成28年 推計数(A)	平成27年 確定数(B)	差(A)-(B)	平成28年 推計値	平成27年 確定値	平成28年 推計値	平成27年 確定値	
出 生 死 亡	981 000 1 296 000	1 005 677 1 290 444	△ 25 000 6 000	7. 8 10. 3	8. 0 10. 3	32s 24s	31s 24s	
自然増減死産	$\triangle$ 315 000 21 000	$\triangle$ 284 767 22 617	$\triangle 30\ 000$ $\triangle 2\ 000$	$\triangle 2.5$ $21.0$	$\triangle 2.3$ $22.0$	25m 6s	213  23m 14s	
婚姻解婚	621 000 217 000	635 156 226 215	△ 14 000 △ 9 000	5. 0 1. 73	5. 1 1. 81	51s 2m 26s	50s 2m 19s	

- 注: 1) 平成28年(A) 及び差(A)-(B)は、1,000人(胎、組)単位でまとめてある。
  - 2) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、死産率は出産(出生+死産)千対である。 率算出に用いた人口は、平成28年10月1日現在推計日本人人口125,245,000人(試算値)である。 (総務省統計局推計の同日現在総人口(概算値)から、人口動態・保健社会統計室で試算)

#### 1 出生数

出生数は98万1000人、出生率(人口千対)は7.8と推計される。

#### 2 死亡数

死亡数は129万6000人、死亡率(人口千対)は10.3と推計される。

なお、主な死因の死亡数は、第1位悪性新生物37万4000人、第2位心疾患19万3000人、 第3位肺炎11万4000人、第4位脳血管疾患10万7000人と推計される。(次頁参照) また、死産数は2万1000胎、死産率(出産千対)は21.0と推計される。

### 3 自然增減数

自然増減数は△31万5000人、自然増減率(人口千対)は△2.5と推計される。

## 4 婚姻件数

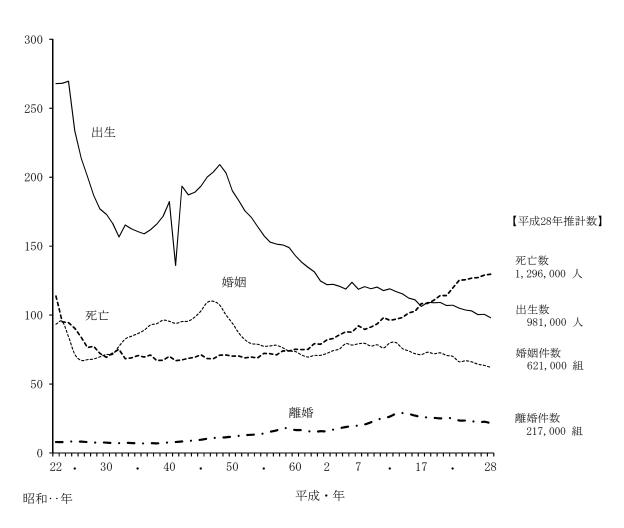
婚姻件数は62万1000組、婚姻率(人口千対)は5.0と推計される。

#### 5 離婚件数

離婚件数は21万7000組、離婚率(人口千対)は1.73と推計される。

# 人口動態総覧の年次推移

万人(組)



死因順位別死亡数の年次推移

死因 順位	平成16年 (2004)		21年 (2009)		26年 (2014)		27年 (2015)		28年 (2016)	
	死因	死亡数 (人)	死因	死亡数 (人)	死因	死亡数 (人)	死因	死亡数 (人)	死因	死亡数 (人)
第1位	悪性新生物	320 358	悪性新生物	344 105	悪性新生物	368 103	悪性新生物	370 346	悪性新生物	374 000
第2位	心疾患	159 625	心疾患	180 745	心疾患	196 925	心疾患	196 113	心疾患	193 000
第3位	脳血管疾患	129 055	脳血管疾患	122 350	肺炎	119 650	肺炎	120 953	肺炎	114 000
第4位	肺炎	95 534	肺炎	112 004	脳血管疾患	114 207	脳血管疾患	111 973	脳血管疾患	107 000

注:平成27年までは確定数、平成28年は推計数である。